

## 2 市民アンケート

景観に関する規制・誘導等の考え方について市民意向を把握し、良好な景観の形成に関する方針等へ市民意向を反映させるため、一般の市民1,000人を対象として、アンケート調査を実施しました。

### 1 実施概要

- 調査目的

本市の景観に関するルールづくりのため、景観に関する規制・誘導等の考え方について市民意向を把握し、良好な景観の形成に関する方針等へ市民意向を反映させることを目的として実施しました。

- 対象者

20歳以上の市民1,000人

- 調査方法

郵送による配布・回収

- 調査期間

平成23年11月25日～12月12日

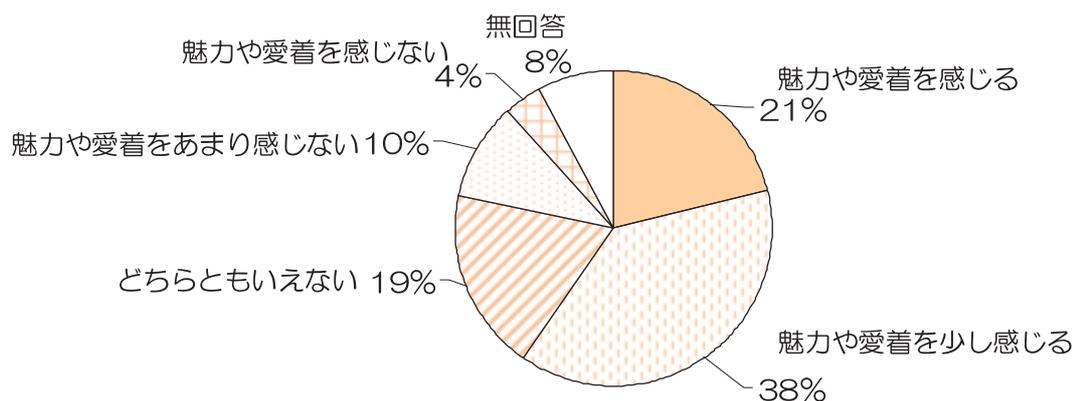
- 回収結果

38.2% (382件)

### 2 調査結果

#### (1) 袖ヶ浦市全体の景観について

##### 問1. 市の景観への魅力や愛着について

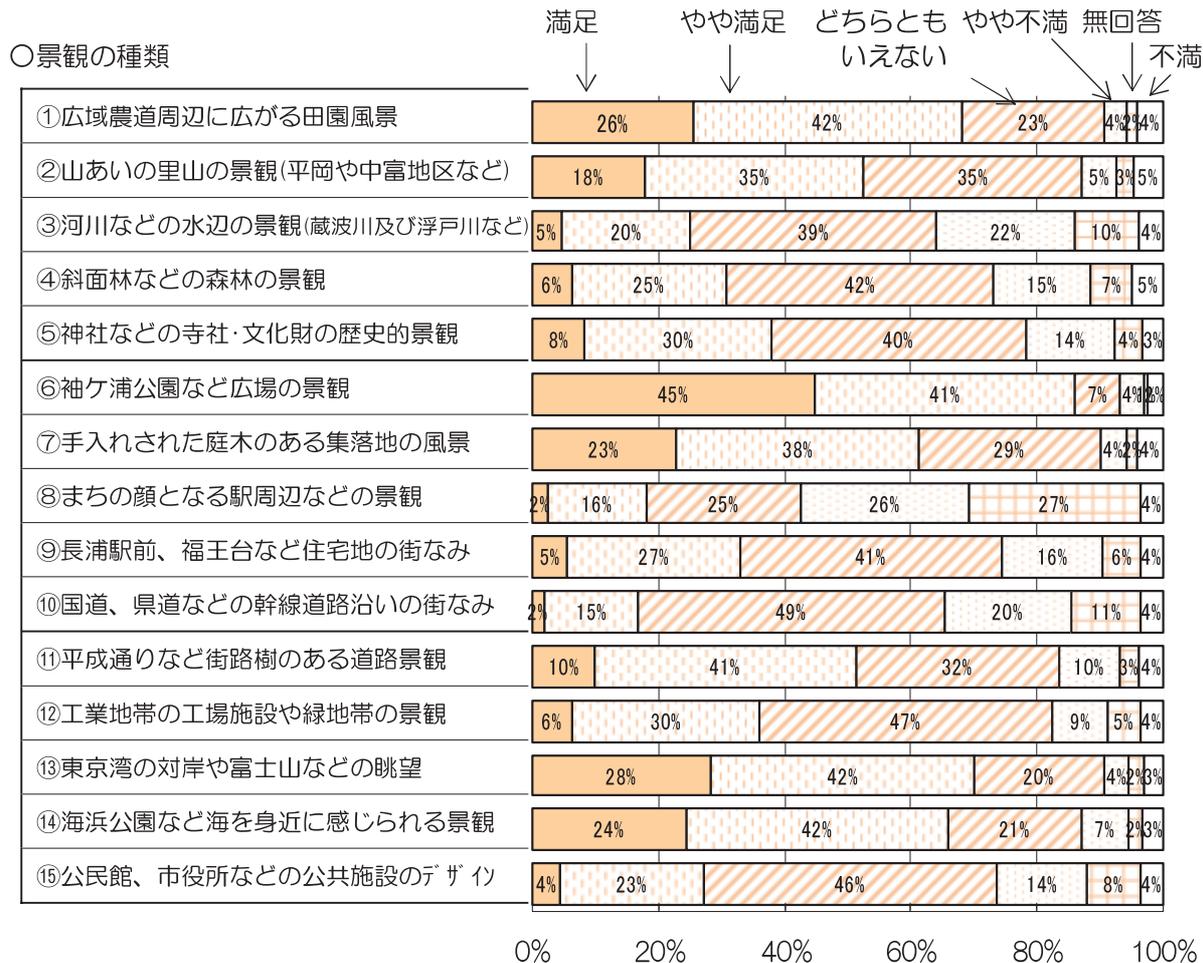


- 市の景観に魅力や愛着を感じている方が多くなっています。

- 袖ヶ浦の景観に魅力や愛着を少しでも感じている方は59%となっています。

- 景観づくり方針に、地域への愛着等について考慮した内容を検討します。

### 問2. 市の景観の満足度について

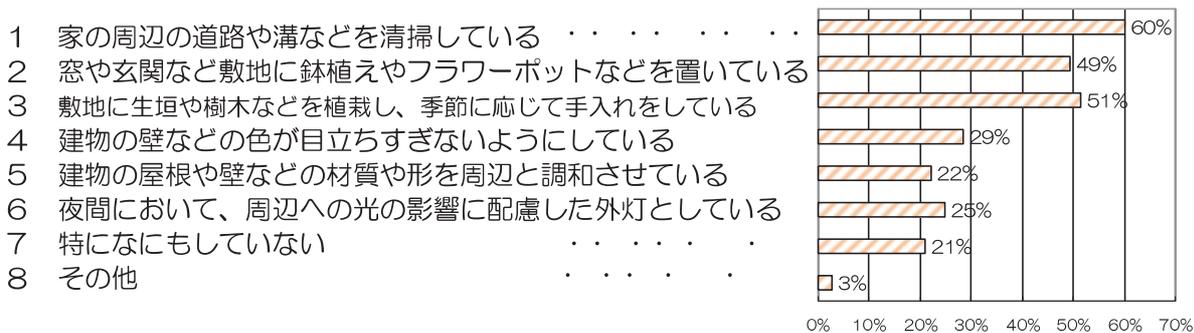


● 田園風景、袖ヶ浦公園等の手入れされた景観の満足度が高くなっています。

- 満足しているものとして、⑥袖ヶ浦公園 86%、⑬富士山等の眺望 70%、①田園風景 68%等があり、多くの方に利用される公園、広域的な地形の眺望、農村風景等が市民の満足する主な景観となっています。
- 満足度の低いものは、⑩幹線道路沿いの街並み 17%、⑧まちの顔となる駅周辺 18%等があり、駅周辺市街地や幹線道路沿いの景観について配慮が求められています。

### (2) 身近な景観について

#### 問3. 身近な景観を良くするためにしていることについて

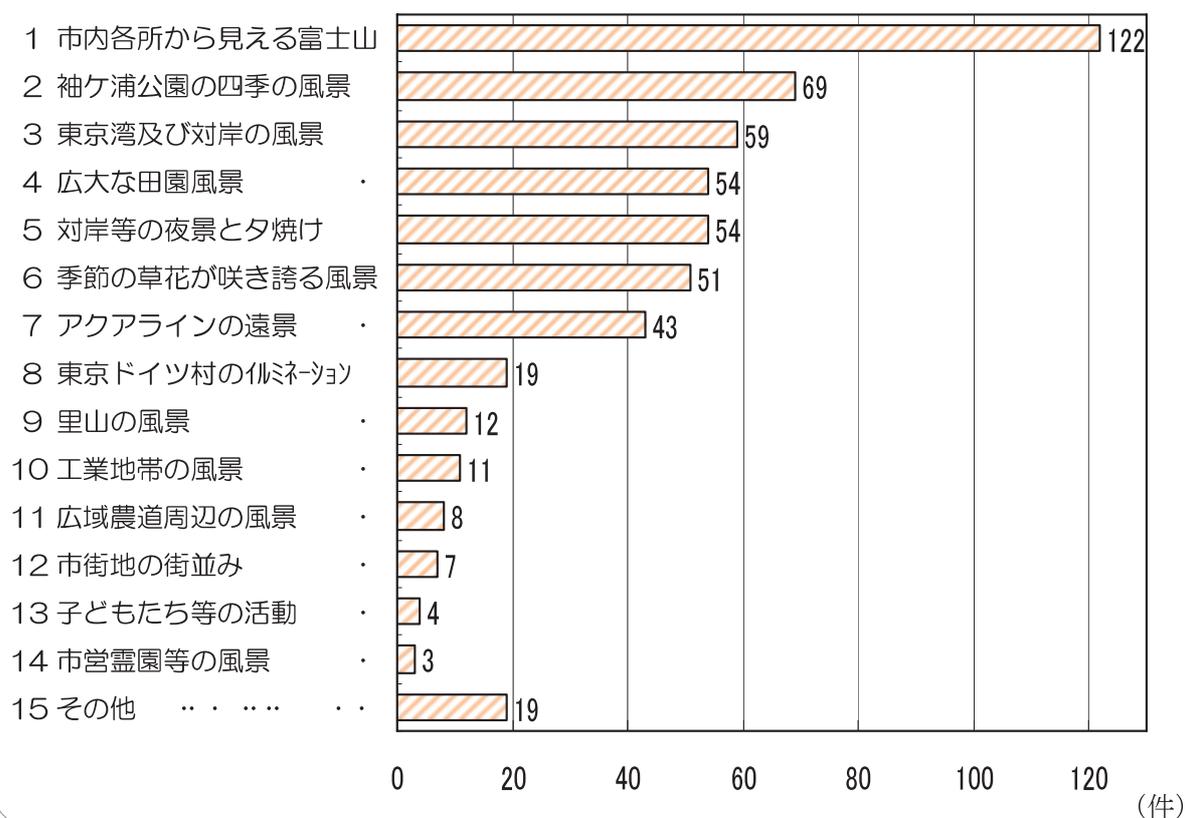


● **住まいの周辺の景観を良くする取り組みが多く行われています。**

- 道路や溝の清掃及び敷地内の花木の植栽等、周辺の住環境を良好にするための取り組みが多く行われています。
- 建築物の建設をする際に必要となる景観への配慮については、行っている方の割合が 20%台と低くなっています。
- 建築物等へ景観についての配慮を進めることにより、良好な景観の形成に関する取り組みが更に進みます。

**問4. 好きな景観、お薦めの景観について**

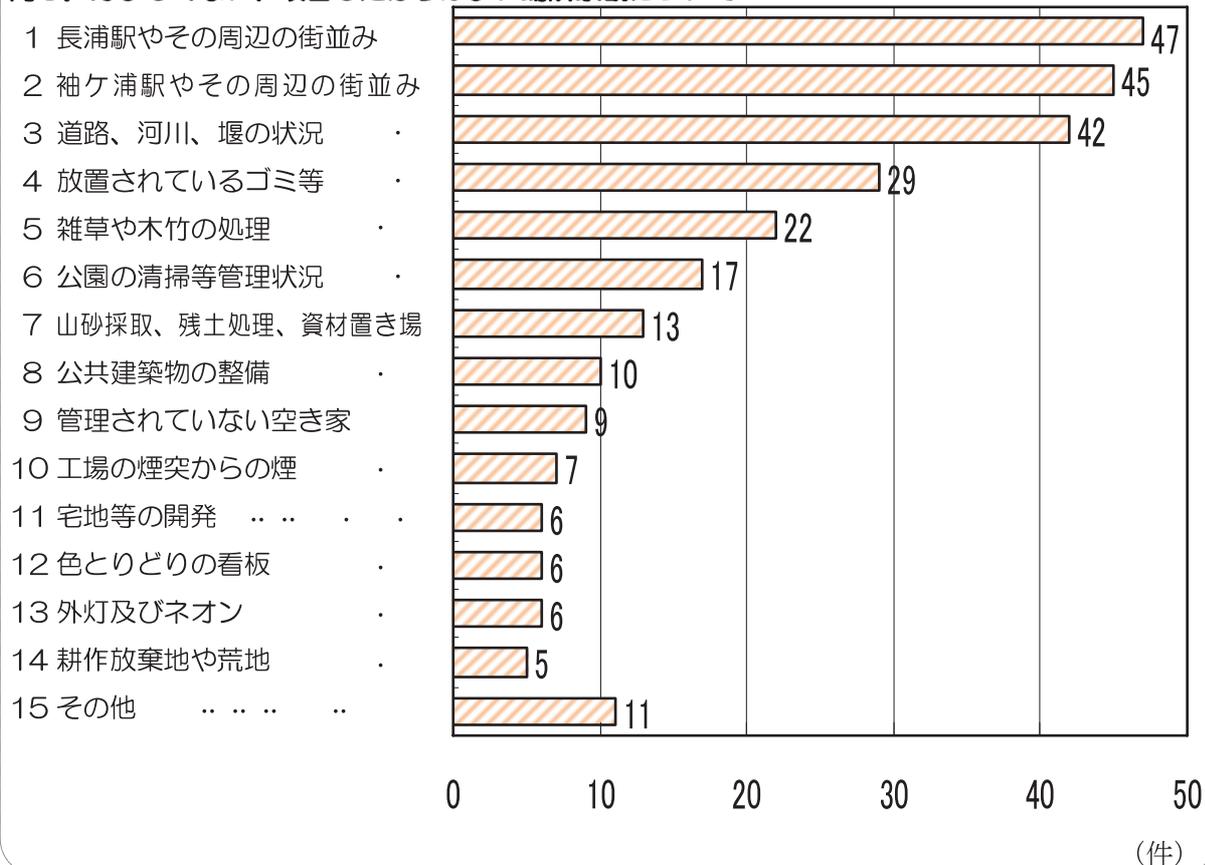
お寄せいただいた内容から、対象となっているものの回答数を集計しました。



● **富士山の眺望や田園風景等の広大な風景が多くの方が好む景観です。**

- 市内各所から望める富士山について、122 件の紹介がありました。
- 袖ヶ浦公園(69 件)、四季の草花の風景(51 件)、里山(12 件)等、自然についての紹介が多くありました。
- 東京湾対岸についての風景(59 件)、夕焼けや夜景(54 件)も多くの方のお薦めとなっています。
- 田園風景(54 件)や広域農道(8 件)もお薦めとなっています。
- 工業地帯の風景(11 件)や市街地の街並み(7 件)が、好まれた景観となっています。
- 袖ヶ浦らしい景観を多くの方が親しみ、維持していくことが大切です。

**問5. 好ましくない、改善したほうがよい場所景観について**

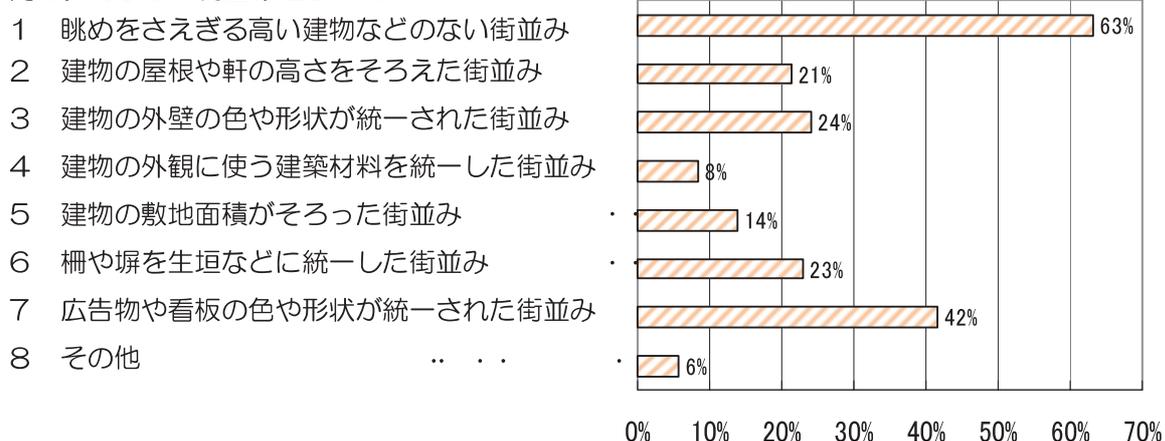


● **駅周辺の街並みや道路等について、改善を望む意見が多くあります。**

- 改修が必要となっている駅舎や駅周辺の街並みについて意見が多くあり、長浦駅周辺(47件)及び袖ヶ浦駅周辺(45件)となっています。
- 道路、河川等(42件)の公共施設に関連する意見があります。
- 放置されているゴミ(29件)、雑草や木竹(22件)、空き家(9件)、荒地(5件)等、適切な管理が必要である事柄についての意見があります。
- 新たな整備の必要性や適切な維持管理の必要性が求められています。

**(3) 建物の建て方やそのルールなどについて**

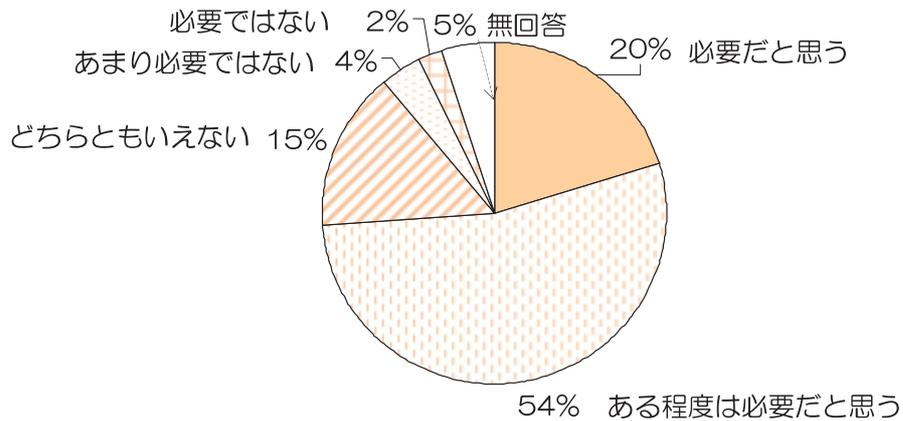
**問6. 好ましい街並みについて**



● **眺めを重視した街並みが好まれています。**

- 眺めをさえぎる建物などのない街並みを 63%の方が好ましいと考えています。
- 広告物や看板についての意向が 42%となっています。
- 建物の屋根、外壁の色、柵や生垣等の統一した街並みを好む方が 22~24%となっています。

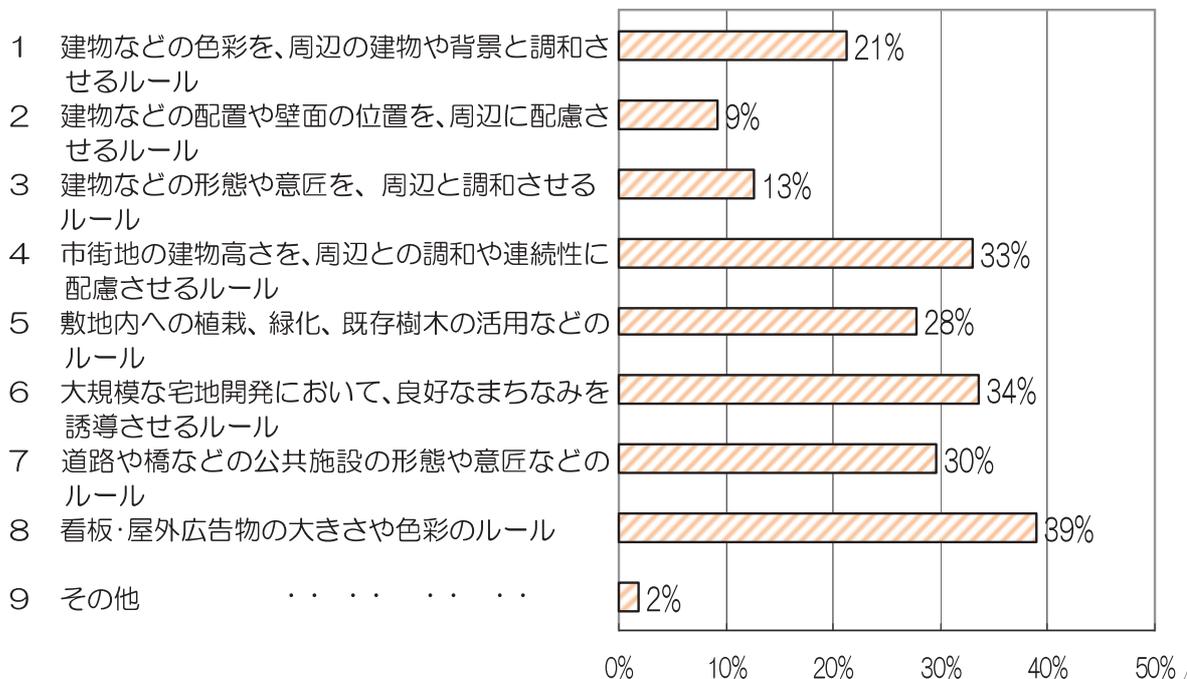
**問7. 景観に関するルールの必要性について**



● **景観に関するルールは多くの方が必要性を感じています。**

- ルールが必要であるという回答は、ある程度を含めて 74%となっています。
- ルールが不要であるという回答は、6%となっています。

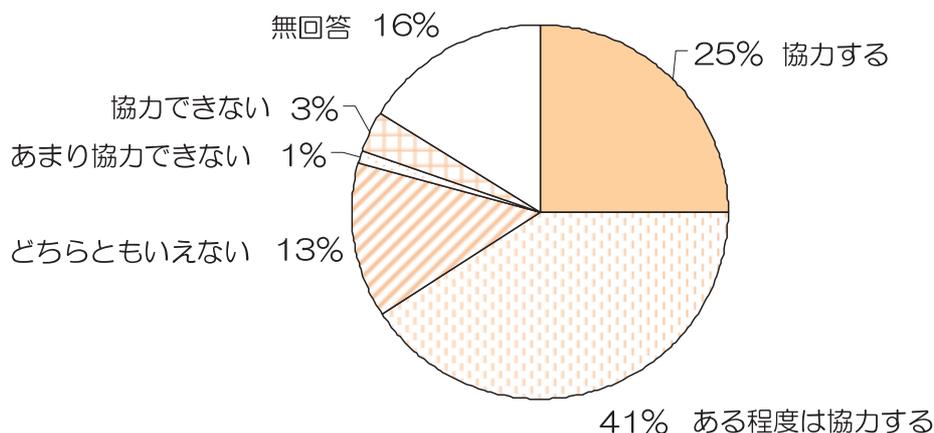
**問8. 求められるルールの内容について**



● 市街地を整備する際のルールが求められています。

- 宅地開発について(34%)、建物の高さについて(33%)の回答があり、景観に関するルール作りが求められています。
- 看板・屋外広告物について(39%)の回答があり、屋外広告物等への取り組みの向上が求められています。

問9. ルールへの協力について

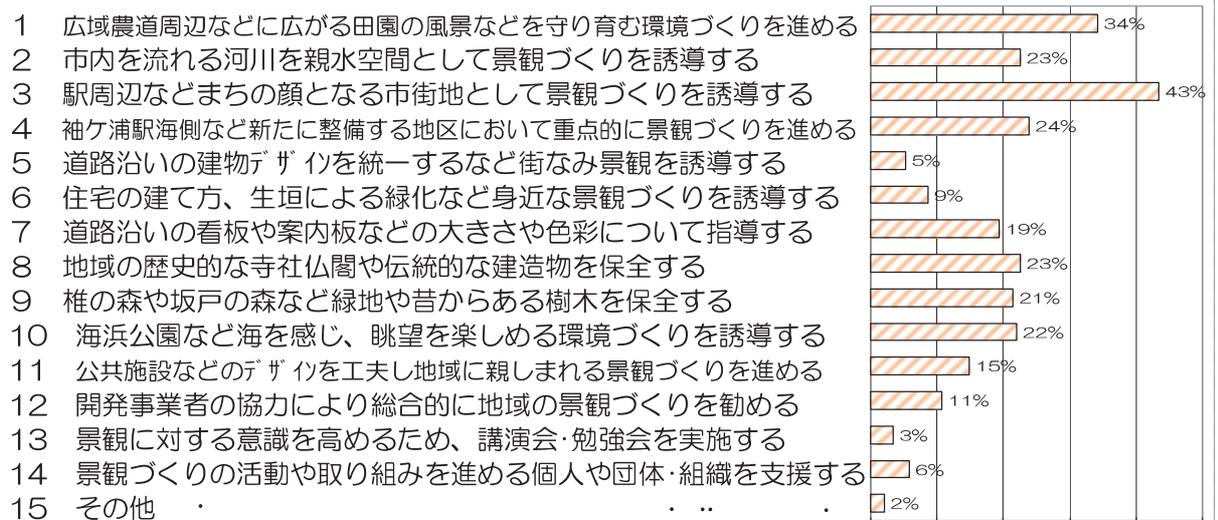


● 景観に関するルールについては、皆さんの協力により実施します。

- ルールに協力する、ある程度は協力するという回答は、66%となっています。
- ルールに協力できないは、3%となっています。

(4) 景観づくりの進め方などについて

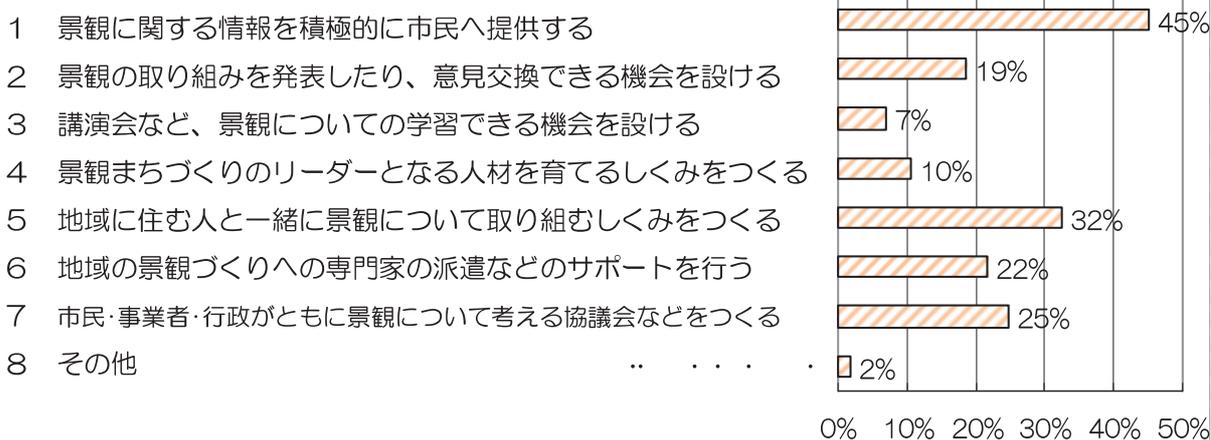
問10. 良好な景観形成のための取り組みについて



● **市街地の景観づくりや人々が親しむ自然・歴史の維持保全が求められています。**

- 市街地の景観づくりの誘導(43%)、新たな整備における景観づくり(24%)など、市街地整備における取り組みが求められています。
- 広域農道周辺の景観づくり(34%)、歴史的・伝統的建造物の保全(23%)、緑地の保全(21%)についての取り組みが求められています。

**問11. 市民が景観まちづくりを実践していくための支援策**



● **支援策として積極的な情報提供や一緒に取り組む仕組みが求められています。**

- 景観に関する情報提供が45%と高くなっています。
- 一緒に取り組む仕組み(32%) や景観について考える機会(25%) など、景観づくりへの参加意欲も高くなっています。